

国家技能検定試験に本学の学生5名が合格

9月29日に発表された中央職業能力開発協会が主催する国家技能検定試験（普通旋盤）に本学機械工学科の学生5名が挑戦し、見事全員が合格しました。



《普通旋盤2級合格者》

高坂 智 君	機械工学科 4年	(川越工業高校出身)
児玉 渉平 君	機械工学科 4年	(仙台東高校出身)
町屋 龍乃佐 君	機械工学科 4年	(日工大付属駒場高校出身)
木村 駿吾 君	機械工学科 3年	(春日部工業高校出身)

《普通旋盤3級合格者》

山岸 智哉 君	機械工学科 3年	(東農大二高校出身)
---------	----------	------------

この技能検定では、決められた課題を決められた時間内に製作する実技試験と、機械工学の知識を問う学科試験が課せられる。従って、この技能検定に合格するためには、この課題に対する実技の習熟が不可欠であり、更には学科試験に備えた豊富な専門知識も必要である。受検者は『絶対合格する』という強い決意で春休みを返上して、2月から準備に入り、新学期となった4月以降は卒業論文、就職活動はもとより、教職実習や過密な授業時間の合間を工面して検定試験のための練習と模擬試験を重ねてきた。

技能検定試験の本学の取り組みは5年目となる。今年で累計23名が受検し、5年連続で受検者全員が合格するという実績を続けていることは学生諸君の努力の賜物である。